

# 若手住民が活躍！ 地域コミュニティ活性化を目指す



若い世代の発想力と  
実行力を活かそう！

八木山南地区社会福祉協議会  
(太白区)

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

1

## 八木山南地区のご紹介

八木山南地区社会福祉協議会  
(太白区)

- 八木山の南西部に位置する  
自然豊かな住宅地
- 地下鉄東西線の開通、  
鉤取方面への幹線道路の整備で  
利便性向上
- 八木山南連合町内会に  
4つの単位町内会



令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

2

### 地域コミュニティの衰退

2002年、住民による**災害時要援護者支援体制を独自に構築**

- 地域の各団体の役員たちが頑張るだけでなく  
**地域住民からの支援協力が必要**だと感じた
- そのためには、日常からの**地域住民の交流とコミュニティの活性化が不可欠**である
- 特に次の世代の地域づくりを担う**若い世代の協力が必要**

若い世代を中心とした、地域コミュニティ活性化のための  
プロジェクトチームの設立へ

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

3

2007年  
～08年

「八木山南・街づくりプロジェクトチーム」を  
地区社会福祉協議会の中に設立

- 30～50代から協力者を募る  
→ 阿部会長が直接声掛け。20人くらいのメンバーが集まる
- 1年半の間に検討会を30回実施  
→ 地域課題の洗い出しと共有、具体的な活動計画を決定
- 検討会の経過は、回覧板を通して地域にも周知
- プロジェクトチーム活動開始の際は、  
ポスターを全戸配布し、認知に努めた



令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

4

## 若い世代を中心とする プロジェクトチームを結成した

- ① 地域コミュニティの活性化が目的
- ② 若い世代（30～50代）からメンバーを募った
- ③ 検討会（1年半で30回）を重ね、活動計画を熟慮した
- ④ 検討の経過や活動のスタートを地域住民へ周知した

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

5

- 現在、27人で活動  
→ 地域の青年部会員、歴代の小学校PTA役員、大学生等
- 組織図はあえて作らない  
→ 負担が特定のメンバーに集中しないように、活動前に役割分担を明確化できる人ができる範囲で協力
- 各活動の企画や仲間集めは、歴代PTA役員や協力してくれそうな人に直接声掛け
- 地区社会福祉協議会は、意見の押し付けや口出しはせずに若手に任せる

柔軟な組織運営で、  
若い世代の発想力と実行力を活かす

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

6

## 主な活動について

八木山南地区社会福祉協議会  
(太白区)

- さつき餅つき
- 芋煮
- 星空観察
- ホタル観賞
- 囲碁クラブ
- 誰でもようこそ忘年会
- 夏まつりへの出店とステージダンス など

子供から高齢者まで幅広い年齢層の  
住民が参加できるイベントを企画



令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

7

## 活動の成果について

八木山南地区社会福祉協議会  
(太白区)

- 地域イベントの活性化
  - ・夏まつりの参加者が300人から1200人に。運営への協力者も増えた
- 多様なイベントの実施で世代間交流が生まれた
- 地域住民に地域活動の重要性が浸透。活動の担い手が自然と育つ
  - ・震災時の指定避難所運営に、現役世代が多数協力
  - ・町内会役員がスムーズに決まるようになった
- 活動が認知され、新たな協力者を得る
  - ・週1回の買い物バスの運行（福祉施設）や移動販売（生協）
  - **新たな地域課題の解決につながった**



令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

8

- 柔軟な組織運営で、若い世代の発想力と実行力を活かす
- 若い世代の協力者の獲得で、地域住民の交流機会の創出と地域コミュニティの活性化が進む
- 幅広い年齢層の住民が参加できるイベントを多数企画



夏まつりでのステージダンス

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり

「若い人は現役で忙しいから」とあきらめてはいませんか？

- 若い世代のキーパーソンは、どの地域にも必ずいます。
- そのキーパーソンをピンポイントで口説くことができれば、その人のネットワークを通じて、若い世代の協力者が自然に増えていくはずですよ。
- そのあとは、若い人たちに任せてみましょう！



ご清聴ありがとうございました。

令和元年度仙台市地域活動団体交流会 これからの地域づくり